

各種矢印デザイン

この度は、フリーソフトウェア「各種矢印デザイン」をダウンロードして頂き、ありがとうございます。このソフトは、Windows10/11 でご使用ください。

モニター解像度1203×810以上を推奨します。

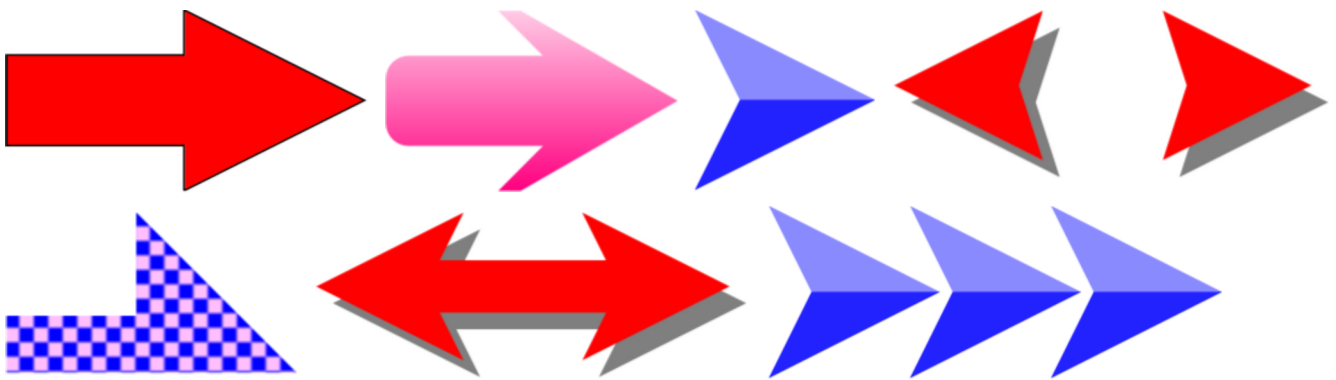
看板作成や文字入力等を行うには、グラフィックエディターで「加工」や「合成」が必要です。

――各種矢印デザインの特徴――

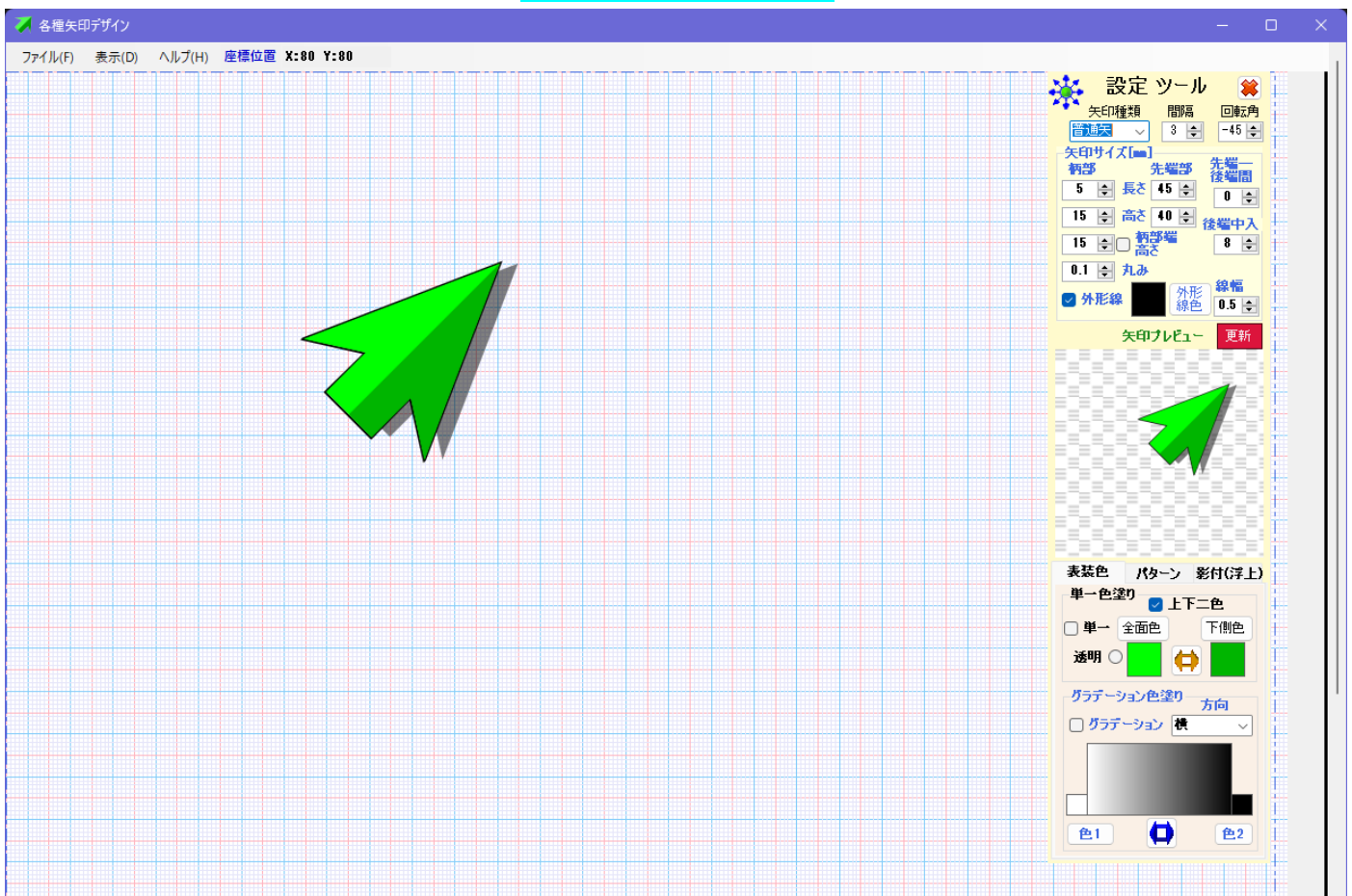
このソフトは、5種類のパターン・各4種類の矢の形状で作成できます。

ベタ塗り、グラデーション塗り、パターン塗りができます。影付(浮上)も設定できます。

下記は、このソフトで作成した例です。



――全体図――



――矢印の種類と矢印サイズ設定名称――

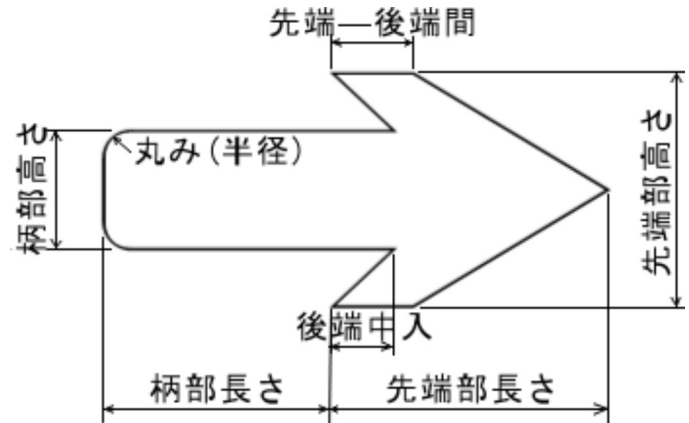
「先端―後端間」「後端中入」を0にすると
三角形▶にできます。丸みも0にできます。

▶ 普通矢

柄付きの普通の矢印

柄の端を先細・きのこ型に変更可

普通矢

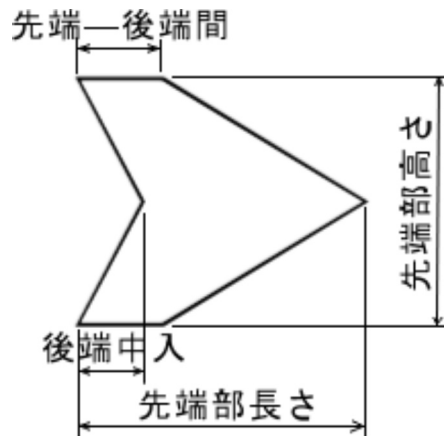


▶ 柄無矢

柄が無い三角の矢印

(普通矢の柄部を0に設定後と同)

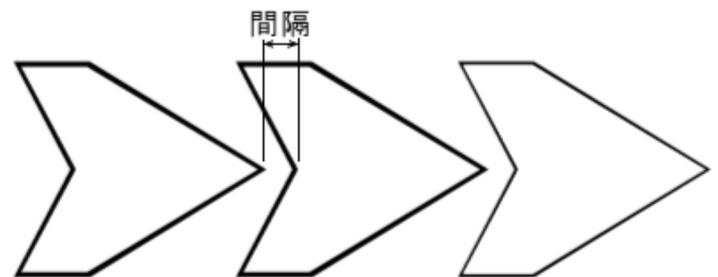
柄無矢



▶ 3連矢

上記「柄無矢」を連続3個描く

3連矢



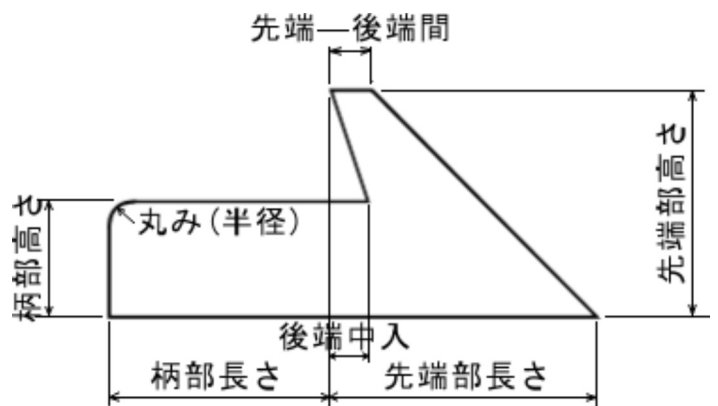
他は、上記と同じ

▶ 片側矢

普通矢の上半分の矢印

柄の端を先細・きのこ型に変更可

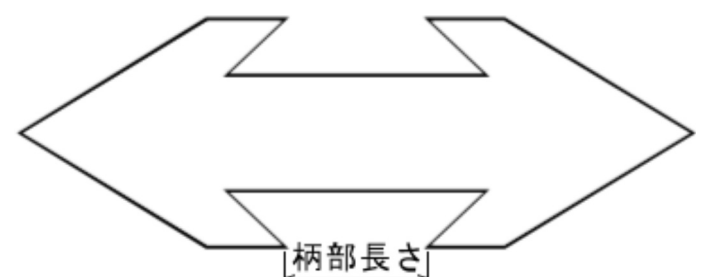
片側矢



▶ 両方向矢

両方向を指し示す矢印

両方向矢

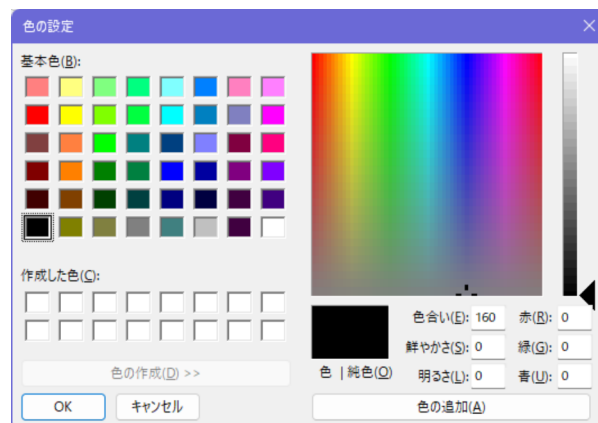


他は、普通矢と同じ

色選択


共通事項

- ◆「〇〇色」のボタンをクリックすると、右記の「色の設定」画面が表示されます。
- ◆設定したい色をクリックして、「OK」ボタンをクリックすると、その色に変更できます。
- ◆虹色部分をクリックして、右端の縦バー部分の「◀」をマウスでクリックして上下することで色を選択することもできます。



画面上部の「メニュー」で、保存や印刷ができます。(1ページ目「全体図」参照)
画面右の「設定ツール」で、矢印の設定ができます。(1ページ目「全体図」参照)

1) 設定ツール

- ◆左上部  をクリックして、ドラッグすると「設定ツール」を自由に移動できます。
- ◆上部は、サイズや角度等の数値入力部です。
- ◆中央部は、プレビュー部です。「更新」ボタンをクリックすると、再表示されます。
- ◆下部は、表装色や影等を設定します。

1-1) 矢印種類

下記種類の中から選択します。

普通矢、柄無矢、3連矢、片側矢、両方向矢(2ページ目参照)

1-2) 間隔

3連矢の間隔を設定します。(2ページ目参照)

1-3) 回転角

矢印の回転角度を設定します。(-359~359° まで)

1-4) 矢印サイズ

設定の詳細は、2ページ目を参照して下さい。

A) 柄部

長さ 高さ 丸み 端高さ(□をクリックして☑にし、入力) [NEW]

B) 先端部

長さ 高さ

C) 先端—後端間

0にすると、尖った角になります。

D) 後端中入り

0にすると、二等辺三角形型になります。

E) 外形線

クリックして☑を外すと外形線を描きません。

外形線色 線幅(0.5~10mm)



1-5) 表装色

A) 単一色塗り

単一 1色でベタ塗りします。

「☐単一」をクリックして☒マークを付けます。

「全面色」ボタンをクリックし、「色の設定」画面で色を決定します。

上下二色 上下半分で2色のベタ塗りします。

「☐上下二色」をクリックして☒マークを付けます。

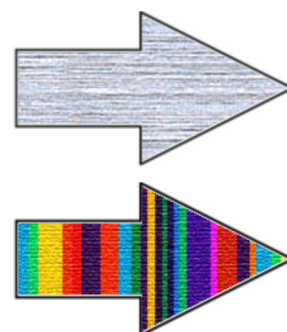
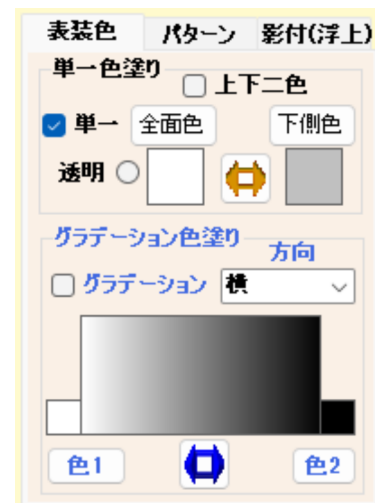
「下側色」ボタンをクリックし、「色の設定」画面で色を決定します。上側色は、「全面色」の設定色です。

 ボタンをクリックすると、全面色と下側色を入替えできます。

「片側矢」は、「上下二色」にできません。

◆「☐透明」をクリックして、☐チェックマークを付けると「全面色」が透明で、外形線付になります。

写真やイラストを切抜いた矢印を作成できます。



B) グラデーション塗り

色1～色2へ移行するグラデーション塗りします。

「☐グラデーション」をクリックして☒マークを付けます。

「色1」「色2」ボタンをクリックし、「色の設定」画面で色を決定します。

 ボタンをクリックすると、「色1」と「色2」を入替えできます。

横方向 左から右方向へ移行します。

縦方向 上から下方向へ移行します。

斜左上 左上から右下へ移行します。

斜右上 右上から左下へ移行します。

1-6) パターン

背景色と前景色でパターン(模様)を描きます。

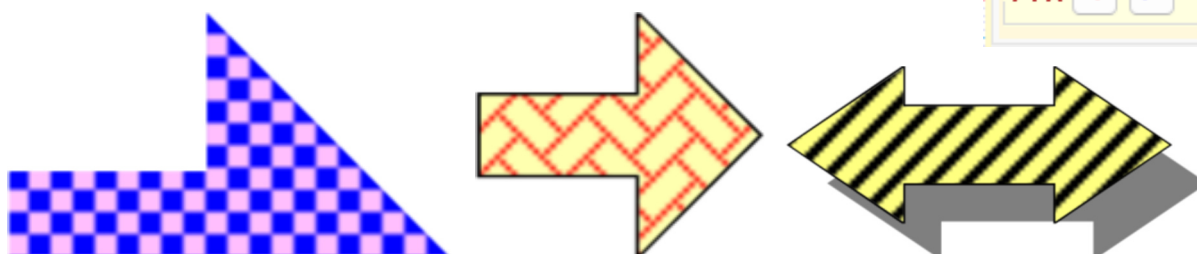
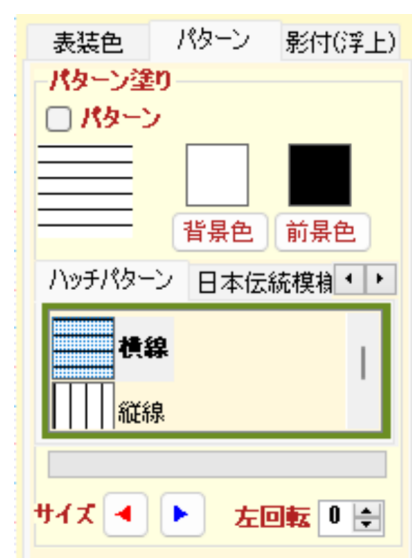
「☐パターン」をクリックして☒マークを付けます。

◆ハッチパターン、日本伝統模様、その他の種類があります。

◆パターンや模様の個々のサイズは[◀]・[▶]ボタンをクリックして、拡大縮小できます。




◆パターンや模様を左回転して、斜めに角度を付けれます。

「左回転」の数値を0～90°で変更できます。



1-7) 影付(浮上)

矢印に半透明の影を描きます。

- ◆「影付」をクリックして☒マークを付けます。
- ◆影の方向をボタンをクリックして、にします。
- ◆回転角によっては、影の方向が反対になります。
影の方向ボタンをクリックして、影の方向を選択します。
- ◆影位置を入力します。(0~10mm)
- ◆半透明度を設定します。
[◀]・[▶]ボタンをクリックして、半透明の度合を設定できます。

★上記設定後、グリッド上でクリックすると、設定した矢印が描画されます。「矢印プレビュー」中心位置が、クリック位置と同じです。右方向矢印は、クリックした右に表示されます。



2) メニュー

1) ファイル

1-1) 新規

矢印の設定をソフト起動時に戻します。

1-2) データー開く

「データー保存」で保存したファイル拡張子「.ard」を読み込みます。
読込んだデーターは、矢印プレビューに表示されます。グリッド上でクリックして描画します。

1-3) 旧データー開く

Ver1.0で保存したファイル(拡張子「.kad」)を読み込みます。

1-4) データー保存

現在の矢印データーをファイルに保存します。データーファイルの拡張子は、「.ard」です。

1-5) 画像保存

現在の矢印デザインをピング画像形式で保存します。ファイルの拡張子は、「.png」です。

1-6) 印刷プレビュー

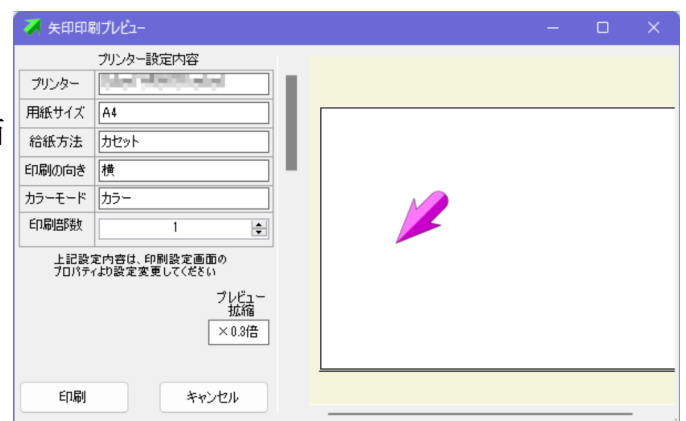
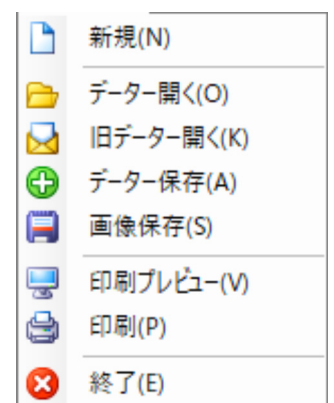
プリンターの設定内容、印刷状態を表示します。
中央のバーを上下に動かすと、右のプレビューが拡張されます。細かい印刷設定は、印刷画面のプロパティから変更してください

1-7) 印刷

印刷画面が表示され印刷ボタンをクリック。

1-8) 終了

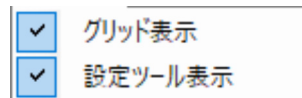
このソフトを終了します。画像保存していない場合は、保存を促すメッセージが表示されます。



2) 表示

2-1) グリッド線表示

クリックしてチェックマークを外すと、グリッドを表示しません。
チェックマークを付けると、グリッドを表示します。



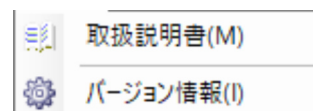
2-2) 設定ツール表示

クリックしてチェックマークを外すと、設定ツールを表示しません。
チェックマークを付けると、設定ツールを表示します。

3) ヘルプ

3-1) 取扱説明書

この説明書を表示します。



3-2) バージョン情報

このソフトのバージョン情報を表示します。

作者からの注意事項

- このソフトは、フリーソフトウェアです。
- 著作権は、私(HotCakeSoft)にあります。
- コピーは自由ですが、大量配布や雑誌での配布の場合、私の許可が必要です。
- 改変や一部のコピーをしないでください。
- このソフトウェアをパーソナルコンピュータへのインストールやその後、使用することによって生じるいかなる損害、障害、事故に対して私は、責任を負いません。

Copyright © 2024/2 著作者：HotCakeSoft

Ver1.0.0.0 とりあえず完成&公開

Ver1.0.0.1 A4用紙全体に矢印を作成できる変更

Ver1.1.0.0 先細柄、きのこ柄の矢印を作成できるように変更
データ保存ファイルの拡張子変更「.kad」 ➡ 「.ard」